

一言、歓迎のご挨拶を申し上げます。

「第11回全国相撲甚句大会」が、本日、島根県飯南町において、このように盛大に開催されることを心よりお慶び申し上げます。また、全国各地からお越しいただきました皆様を、心から歓迎申し上げます。

さて、今から1,300年ほど前のことですが、日本書紀には、垂仁天皇すいにんてんのうの命により出雲国から野見宿禰のみのおすくねが大和国に呼び寄せられ、當麻蹶速たいまのけはやと勝負した、との記述があり、この戦いが相撲のはじまりと伝えられております。

『相撲の元祖』とされる野見宿禰ゆかりの地、島根の地において、こうして全国から相撲甚句を愛する皆様が一堂に会し、自慢の歌声を披露されますことは、誠に意義深いことでもあります。

この大会を通じて、参加された団体の皆様やご来場の皆様との交流が一層深まるとともに、相撲甚句を愛する皆様の取組みが地域の活性化にもつながっていくことを期待しております。

さて、ここ島根には、縁結びで有名な出雲大社、国宝松江城、世界遺産の石見銀山遺跡、国立公園の三瓶山、幕内力士隠岐の海関の出身地でもある隠岐の島のユネスコ世界ジオパークなど、数多くの見どころがあります。

皆様方には、今回あるいは次の機会に、豊かな自然と古き良き文化・歴史が残る「ご縁の国しまね」を楽しんでいただければ、幸甚でございます。

終わりに、大会の開催にご尽力されました関係の皆様へ深く敬意を表しますとともに、大会の成功をお祈り申し上げ、私からの歓迎のご挨拶と致します。